



特徴

試験構成情報の一元管理

単一のプラットフォーム上で試験構成を定義・管理することで、システム間の分断や手作業による引き継ぎを削減し、効率的かつ一貫性のある試験構築を実現します。

柔軟な試験変更管理

試験コンポーネントの作成・変更を効率化し、繰り返し発生する構築作業や手戻りを削減します。

品質を担保する自動チェック機能

変更時に自動チェックを実行し、試験構成の整合性と品質を維持しながら、設定ミスやリスクの低減を支援します。

直感的な試験構築インターフェース

経験豊富なユーザーから新規ユーザーまで、誰でも簡単に利用できるドラッグ＆ドロップ形式のインターフェースで、効率的な試験構築を実現します。

監査証跡とバージョン管理

すべての変更履歴を記録・管理し、規制当局によるレビューや査察に対応できる透明性とトレーサビリティを確保します。

AIを活用した試験構築支援

AIによる自動化を活用し、膨大かつ定型的な試験オブジェクト（CRFレイアウトやエディットチェック等）を効率的に生成します。最終的な確認・レビューは担当者が行うことで、品質とガバナンスを維持しつつ、試験構築の大幅なスピード向上を実現します。

AIを活用したエビデンスで、患者様への新薬をより迅速に患者へ届ける

より迅速な実行。リスクの早期検出。より安全で予測可能な試験を大規模に実現。メディデータは、試験のライフサイクル全体を同期させる一つまり、ペイシェント・エクスペリエンス、データ・エクスペリエンスおよびスタディ・エクスペリエンスを1つのプラットフォームに統合することで、現代の臨床試験における課題の克服を支援します。数十年にわたる独自データで学習したAIを活用し、メディデータは、IDC社やEverest Group社といったリーダー達に認められた実績あるイノベーションを携えて、お客様がより迅速に前進するための明確な指針を提供します。

